

第六回 貴族院鐵道比較線路決定ニ關スル法律案特別委員會速記録第三號

明治二十七年五月二十九日午前九時四十七分開議(火曜日)

○委員長(公爵近衛篤磨君) 是ヨリ會議ヲ開キマス

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經ザルモ參照ノ爲メ此ニ掲載ス)

明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第七條中山陰山陽聯絡豫定線比較線路ハ左ノ線路ヲ採ル

兵庫縣下姫路ヨリ鳥取縣下鳥取ヲ經テ境ニ至ル鐵道

○子爵會我祐準君 比較線ノ中デ之ヲ御採用ニナリマシタノハ是ガ最モ適當ダラウト御認メニナツタ大略ヲ承リタイ

○政府委員(松本莊一郎君) 是ハ御承知ノ通り三ツノ比較線ガアリマシテ即チ姫路近傍ヨリ鳥取ヲ經テ境ニ至ルモノ、夫カラ岡山ヨリ境ニ至ルモノ、倉敷ヨリ境ニ至ルモノト是ケデアリマスガアノ方ハ線ノ引張ツテアリマス通り色々ノ測量ヲ致シテ見タノデス、第一姫路カラ參リマスモノ、中姫路近傍ト是ガアリマスカラ概略線路ヲ調ベテ見マシタ所ガ此本線ハ既設ノ山陽鐵道線路ト併行シテハ居リマセヌケレドモ餘程接近シタ所ノ線路ガアリマスカラ

姫路カラ態々新規ナ線路ヲ拵エルカ、或ハ姫路近傍ト云フ中デモ網干ノ停車場カラ行クカ龍野停車場カラ行クカト云フコトハ取調ガ必要ト云フコトデアリマシテ最初取調ベテ見マシタ、是ハ哩數等ノコトハアトデ詳ク申上ゲヤウト思ヒマスガ要スルニ是等ヲ調ベタ結果矢張り姫路ガ宜カラウト云フコトニ決シマシタ、即チ此線路ハ姫路カラ鳥取ヲ經テ境ニ至ルト云フコトニ定メタ

ノデアリマス、其次ノ岡山線モ二三ノ大山ハアリマスケレドモ岡山ハ旭川ト云フ川ノ流域ノ中ニアツテサウシテ作州ノ津山カラ芳井川ノ流域ニナリマス

カラ津山ヘ出マスニ岡山カラ參リマスト一ツノ山脈ヲ越ヘナケレバナラヌ、

工事モ間々ムツカシイ所モアラウト思ヒマスカラ和氣カラ參ル方ガ宜カラウト云フコトデ和氣カラ測量スルコトニ致シテ見マシタ、是カラ津山ヘ出マシ

テサウシテ勝山ヲ經テ境ニ參リマスノニハ可ナリ宜シイ線路モアル、夫カラ尙ホ津山カラ倉吉ヘ出マスノガ大層地方ノ人ガ望ム所デゴザイマス、所ガ

コモ測量シタ所ガ一ツ大變險峻ナ人形嶺ト云フ所ガアリマスカラ殆ト取ルベ

キ價ガナイモノト見テ測量モヤメマシタ、夫カラ和氣ニ行クノモ比較上稍

宜シクハゴザイマスケレドモ元ト法律ガ岡山カラトナツテ居リマスカラ矢張

リ岡山カラ津山ヲ經テ勝山ヲ通ツテ行ク即チ國道線ト名ケタ所ノモノヲ真

中ノ比較線路デハ取ルコトニシマシタ、夫カラ西ノ方ハ倉敷カラ參ルノデ此

處ハ別段比較モ何ニモナイ、要スルニ高梁川ノ流ニ沿フテ上リマス、サウシ

テ一ツノ山脈ヲ越ヘテ日野川ニ沿フテ下ルト云フ線路ニナツテ居リマス、此

三線路ノ中一番東ノ方ノモノヲ取リマシタノモ工費ノ金額カラ申シマスルト

岡山カラ參ルノガ一番中デ安イ夫カラ勾配ノ點カラ申シマスルト倉敷カラ參

ルノガ一番宜シウゴザイマス、然ルニ倉敷カラ參ルノハ非常ニ御承知ノ通り

水害ノ多イ高梁川ニ沿フテ參ル殊ニ此山ノ中ニ參リマスト餘リ鐵道ヲ利用ス

ル區域ガ廣クナイ所デサウシテ工費ガ大層掛リマス、三線ノ中デ一番距離ノ

短イ割合ニ工費ヲ餘程要スル線路デとんねるモ餘計アリマス、橋モ非常ニ橋

臺ノ高イムツカシイ橋ヲ澤山掛ケネバナラヌ様ナ線路デアリマス、是ハ比較

上他ノ二線路ヨリハ劣ルモノト見タノデアアル、夫カラ真中ノ線路ハ工費ノ點

カラ見ルト安クモアレハ且津山、勝山ト云フ様ナル美作ノ國デ稍々人ノ餘計

集ツテ居ル様ナ所ヲ通ルカラ相應ノ利益モアル様デゴザイマスケレドモ勝山

カラ根雨ト云フ所ヘ出マス間ニあぶとヲ用フル様ナ必要ナ部分ガ少シアリマ

ス、夫デ線路モ餘リ長イ線路トハ云ヘナイケレドモ是ハ東ノ線路トノ得失ヲ

云フコトハ餘程ムツカシイコト、考ヘテ居リマスト云フノハサウ顯著ナル得

失ノ懸隔ハ見ヘ難イ所デゴザイマス、併ナガラ爰ニ一ツ大ニ考ヘナケレバナ

ラヌコトハ敷設法ノ第二條ニハ此山陰山陽聯絡ノ比較ハ姫路近傍ヨリ鳥取ニ

至ルノガ一ツ岡山ヨリ境ニ至リ倉敷ヨリ境ニ至ルト斯ウナツテ居ル、然ルニ

第七條ヲ以テ見レバ姫路近傍ヨリ鳥取ヲ經テ境ニ至ルト云ノガ比較ニナツテ

居ル故ニ鳥取ヨリ境ノ間ハ殆ト七十哩程ノ間ハ是ハ山陰道ノ幹線ニ掛ツテ居

ル、夫ハ第七條ニハ一期ニ線上ゲネバナラヌタメニ山陰ノ幹線ノ一部分ヲ比

較ノ中ニ線込シテアル、夫レデ鳥取カラ引分ケテ勘定致シマスルト東ノ方ノ

線路ガ一番工費ガ安イ即チ工費ハ東ノ方ガ中ヨリ高イト云フモノハ詰リ鳥取

カラ境マデ七十哩ヲ入レテ居リマスノデ山陰道ノ幹線ニ掛ル所ガ是レ丈ケ

アル、山陰道ノ鐵道ノ利用ヲ及ボシマス點ニ於キマシテハ一番其線ガ多カラ

ウト信ズルト云フモノハ因州伯州雲州ノ一部分マデ之ヲ利用セシムルコトガ

出來ル線路ニナリマス、サウシテ一哩アタリヲ申セバ東ノ方ノ線路ガ一番安

イ五萬八千圓バカリト考ヘテ居ル、總體ハ姫路鳥取境間百三十五哩夫デ利益

モ是ハ決シテ餘計ナイ、利益ノ割合ヲ申シテモ中ノ方ガ宜シイ、岡山ノ方ガ

宜シイ、併ナガラ今申上ゲタ様ニ殆ンド七十哩ニハ少シク足リマセヌガ六十

八哩程キツチリ申ストゴザイマスガ山陰ノ線ノ一期分……要スルニ六十七哩

バカリ造レバ姫路カラ鳥取マデ往クコトガ出來ル様ニナル、此山陰山陽ノ連

絡ノ目的ヲ達シテサウシテ關西ノ商業工業ノ中心ト稱スベキ大阪ニ向ツテカ

ラニ連絡スルコトカラ言ヒマスルト是ガ一番近イ線路ニナリマス、此三線路

ノ中デハ……鳥取カラ境マデ六十八哩十三鎖姫路カラ鳥取マデ六十七哩十

四鎖……

○子爵會我祐準君 境カラ鳥取ノ間ノミヲ敷設スルモノトシタラ隨分沿岸ノ

村落モ多イ様デアリマスガ幾ラカ海岸ハアラウケレドモ是ノミナレバ隨分經

濟上引合ハヌト考ヘル

○政府委員(松本莊一郎君) 或ハサウ云フコトガアラウト考ヘテ居リマス  
 ○子爵曾我祐準君 別ニ是ダケノ經濟上ノ調査ハシテハナイノデゴザイマス

○政府委員(松本莊一郎君) サウデゴザイマス要スルニサウ云フ理由デ東ノ  
 方ヲ取ツタラ宜カラウト云フ考ヲ立テタノデゴザイマス

○委員長(公爵近衛篤磨君) チョット工費ノ點デ姫路境間ト云フノガ高クナッ  
 テ居ルケレドモ鳥取境ノ間ハ第二期ノ線路ニ這入ッテ居ル、夫ヲ除イタカラ  
 安イト云フノデアアルガ、夫丈ケ入レタナラバ幾ラニナリマスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハ別段引分ケタモノハゴザイマセヌガ通算シ  
 テゴザイマスカラ著シク申上ケルコトハ出來マセヌガ鳥取ト境間ノ六十八哩  
 ハ餘程安ク出來得ル所ト考ヘマス、夫デ若シ平均ヲ申シマスレバ恐ラク四萬  
 圓以內テ出來ヤウカト思ヒマスサウスルト其姫路鳥取間ノ總額ガ殆ンド八百  
 萬圓バカリト考ヘテ居リマス

○子爵曾我祐準君 兒玉君ニ御尋ネ致シマスガ此線路ハ軍用上ニ於テモ左程  
 ノ危險ハナイト御認メニナッテ居リマスカ海岸ニ對シテ……

○政府委員(兒玉源太郎君) 一ヶ所頗ル危險ノ所ガゴザイマス泊ト云フ近傍  
 其他ハ海ノ性質カラ考ヘマシテ餘リ危險ト云フコトハゴザイマセヌ

○子爵曾我祐準君 今一ツ御尋ネシマス此處ハ圖デ見ルト山カ海ノ方ニ出テ  
 居ル様ダガ山腹ニデモ鐵道ガ通ルノデスカ

○政府委員(兒玉源太郎君) マダ夫ハ抗ガ打ッテゴザイマセヌカラ分リマセ  
 ヌケレドモ凡ソ此處ヲ通ルデアラウト云フコトヲ調査シタ所ニヨリマスト餘  
 程海岸ニヨルダラウト思ヒマス

○子爵曾我祐準君 泊ノ所ハ下ノ波打際ヲ通ルノデアリマスカ、又ハ上ヲ通  
 ルノデアリマスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハ私ハ唯今圖ヲ出シマセヌト能ク覺ヘマセ  
 ヌ、其圖ガゴザイマスカラチヨット見マセウカ

○子爵曾我祐準君 イヤ宜シウゴザイマス

○政府委員(松本莊一郎君) 只今申上ケカケマシタ工費ノコトデゴザイマ  
 ス、假ニ四方圓ト鳥取境間ヲシマスト二百七十二萬圓ニナリマス、夫ヲ差引キ  
 マスト、姫路鳥取間ヲ五百二十萬ト致シマスレバ岡山線ヨリモ姫路鳥取ノ方ガ  
 安クナッテ參ルト云フ結果ニナリマス

○子爵曾我祐準君 モ一ツ御尋ネ致シマスガ此處ハ官設ノ御見込ニナッテ  
 居ル様ニ心得テ居ッタ、官設ニシマス時分ニ此工費ガ餘計掛ル分即チ姫路鳥  
 取間ハ官デアルサウシテ先キノ安ク掛ッテ利益ノ多イ鳥取境間ハ人民ガ民設  
 ニ願フト云フ様ナコトガ随分アラウカト想像スル、其時ニ政府ガ夫ヲ御許シ  
 ナサツタラ許サレタ人民ハ仕合セデアリマセウガ政府ニハ利益ガ少ナクテ工  
 費ノ餘計掛ル所バカリヲ脊負ヒ込ンデサウシテ工費ガ少ナク掛ッテ利益ノ多  
 イ所ヲ人民ニヤルト云フコトニナリマセウカ豫メ其邊ノ御見込ミハドンナモ

ノデゴザイマセウカ

○政府委員(松本莊一郎君) 其見込ヲ御尋ネニナリマスルトドウシテモ鳥取  
 ト岡山ノ方ノ間ノ調べガ附キマセヌト少シ申上ゲルコトガ出來マセヌ、ト云  
 フノハ但馬ノ方ニ通シマス山陽ノ幹線、ト尙ホ山陰山陽ノ連絡線ノ一部ト是  
 ガ敷設法第七條ニヨッテナッテ居リマスケレドモ其間ヲ申セバ敷設法ノ第二  
 條ニアルガ如ク山陰間ノ幹線ニ達スル部分デアラウカト思ヒマス、サウスルト幹  
 線中今日既ニ京鶴鐵道ヲ許サウト云フ見込ガアリマスカ岡山ニ至リマスモ  
 ノハ恐ラク一幹線ノ一部分ニナリハセヌカト考ヘマス、ト云フモノハ一部ノ  
 外ニ舞鶴ヨリ豊岡ニ參リマス線路ハ本日マデノ調べニ依リマスト餘程ムツカ  
 シイ所ヲ通ッテ鐵道敷設ノ都合ニナッテ居リマス、夫ハ福知山カラ和田山へ  
 出ル線デアラウト信シテ居ル、アレト鳥取トノ間ハ能ク分ラナイガ何レニシ  
 テモムツカシイ所ニ違ヒゴザイマセヌカラ若シ鳥取カラ境ノ間ノ先キニハ幾  
 ラカ金ノ餘計取レサウナ所ニヤラウト思ヘバ夫ハ成程和田山ノ方ヘモヤレバ  
 豊岡ノ方ヘモ參ル、アノ間ヲ一緒ニ參ル方ガ姫路ヘ往ッテ一緒ニ參ルヨリモ尙  
 ホ宜シイト云フコトガ起ルカモシレマセヌ、其邊ノ調査ハ未ダ不十分デアリ  
 マスカラ何トモ申上兼マス、要スルニ若シ私設ヲ願ッテ參ッテモサウ云フ願  
 ヒデアレバ全ク切實デゴザイマスカラ其邊ノ人口ノ調査ガ出來ヌ前ニ勝手ニ  
 許スト云フノハ不當ト言ハ子バナラヌト信シテ居リマス

○尾崎三良君 チョット御尋ネシマスガ此通りナリマスカ  
 ○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハマダ著手ノ順序ノコトニ付キマシテハ唯今  
 直グニ御答ヘラヌル丈ケノ見込ハ確定ハ致シテ居ラヌ、此度提出シマシタ議  
 案ノ中デ中央線ト之ニ殆ント附帶スルト云ッテモ宜イ條ノ井線トハ成ルベク  
 早ク豫算案ヲ提出シテ工事ノ著手ヲ必要ナリト信シテ居リマスガ其他ノ線路  
 ハドウ致シテ此會期ニ到底著手ノコトヲ持出ス様ナ運ビニハナラヌト信シテ  
 居リマス、是ガ一期線デゴザイマスカラ夫カラ鈞合ヲ以テ十分考案ヲ定メテ  
 一體ニ線ヲドウスルト云フコトハ定リマセヌ、此邊ノコトハ明確ナ御返答ハ  
 出來兼子ルト考ヘマス

○尾崎三良君 サウスルト中央線カ篠ノ井線ハ成ルベク早クヤラウト云フノ  
 デスナ、夫ト是マデ民設ニナッテ居ル奥羽線、北越線、北陸線三ツモヤラウト  
 スルト連モ夫ニハ廻ッテ來ナイ譯デスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 併シ五百萬圓ノ中デ北陸線奥羽線ハ一ヶ年ニ本  
 年度ナドハ百五十萬圓位夫カラ中央線篠ノ井線ノ如キハ金サヘアレバ幾ラデ  
 モ出來ルト云フ性質ノ工事デナイノデゴザイマスカラ是モサウ一杯ニ出來ナ  
 イ、其年數ヲ長ク要シマスカラ早ク著手スルガ必要デアリマス、一箇年ニド  
 ント金ヲ餘計使フタラ出來ヌコトハナイカモ知レマセヌガ非常ナ無理ナコト  
 フシテ運搬ニ不便ナ所ニ大變ナ運搬費ヲ掛ケテ持ッテ往クコトニナリマスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハ私ハ唯今圖ヲ出シマセヌト能ク覺ヘマセ  
 ヌ、其圖ガゴザイマスカラチヨット見マセウカ

○子爵曾我祐準君 イヤ宜シウゴザイマス

○政府委員(松本莊一郎君) 只今申上ケカケマシタ工費ノコトデゴザイマ  
 ス、假ニ四方圓ト鳥取境間ヲシマスト二百七十二萬圓ニナリマス、夫ヲ差引キ  
 マスト、姫路鳥取間ヲ五百二十萬ト致シマスレバ岡山線ヨリモ姫路鳥取ノ方ガ  
 安クナッテ參ルト云フ結果ニナリマス

○子爵曾我祐準君 モ一ツ御尋ネ致シマスガ此處ハ官設ノ御見込ニナッテ  
 居ル様ニ心得テ居ッタ、官設ニシマス時分ニ此工費ガ餘計掛ル分即チ姫路鳥  
 取間ハ官デアルサウシテ先キノ安ク掛ッテ利益ノ多イ鳥取境間ハ人民ガ民設  
 ニ願フト云フ様ナコトガ随分アラウカト想像スル、其時ニ政府ガ夫ヲ御許シ  
 ナサツタラ許サレタ人民ハ仕合セデアリマセウガ政府ニハ利益ガ少ナクテ工  
 費ノ餘計掛ル所バカリヲ脊負ヒ込ンデサウシテ工費ガ少ナク掛ッテ利益ノ多  
 イ所ヲ人民ニヤルト云フコトニナリマセウカ豫メ其邊ノ御見込ミハドンナモ

ノデゴザイマセウカ

○政府委員(松本莊一郎君) 其見込ヲ御尋ネニナリマスルトドウシテモ鳥取  
 ト岡山ノ方ノ間ノ調べガ附キマセヌト少シ申上ゲルコトガ出來マセヌ、ト云  
 フノハ但馬ノ方ニ通シマス山陽ノ幹線、ト尙ホ山陰山陽ノ連絡線ノ一部ト是  
 ガ敷設法第七條ニヨッテナッテ居リマスケレドモ其間ヲ申セバ敷設法ノ第二  
 條ニアルガ如ク山陰間ノ幹線ニ達スル部分デアラウカト思ヒマス、サウスルト幹  
 線中今日既ニ京鶴鐵道ヲ許サウト云フ見込ガアリマスカ岡山ニ至リマスモ  
 ノハ恐ラク一幹線ノ一部分ニナリハセヌカト考ヘマス、ト云フモノハ一部ノ  
 外ニ舞鶴ヨリ豊岡ニ參リマス線路ハ本日マデノ調べニ依リマスト餘程ムツカ  
 シイ所ヲ通ッテ鐵道敷設ノ都合ニナッテ居リマス、夫ハ福知山カラ和田山へ  
 出ル線デアラウト信シテ居ル、アレト鳥取トノ間ハ能ク分ラナイガ何レニシ  
 テモムツカシイ所ニ違ヒゴザイマセヌカラ若シ鳥取カラ境ノ間ノ先キニハ幾  
 ラカ金ノ餘計取レサウナ所ニヤラウト思ヘバ夫ハ成程和田山ノ方ヘモヤレバ  
 豊岡ノ方ヘモ參ル、アノ間ヲ一緒ニ參ル方ガ姫路ヘ往ッテ一緒ニ參ルヨリモ尙  
 ホ宜シイト云フコトガ起ルカモシレマセヌ、其邊ノ調査ハ未ダ不十分デアリ  
 マスカラ何トモ申上兼マス、要スルニ若シ私設ヲ願ッテ參ッテモサウ云フ願  
 ヒデアレバ全ク切實デゴザイマスカラ其邊ノ人口ノ調査ガ出來ヌ前ニ勝手ニ  
 許スト云フノハ不當ト言ハ子バナラヌト信シテ居リマス

○尾崎三良君 チョット御尋ネシマスガ此通りナリマスカ  
 ○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハマダ著手ノ順序ノコトニ付キマシテハ唯今  
 直グニ御答ヘラヌル丈ケノ見込ハ確定ハ致シテ居ラヌ、此度提出シマシタ議  
 案ノ中デ中央線ト之ニ殆ント附帶スルト云ッテモ宜イ條ノ井線トハ成ルベク  
 早ク豫算案ヲ提出シテ工事ノ著手ヲ必要ナリト信シテ居リマスガ其他ノ線路  
 ハドウ致シテ此會期ニ到底著手ノコトヲ持出ス様ナ運ビニハナラヌト信シテ  
 居リマス、是ガ一期線デゴザイマスカラ夫カラ鈞合ヲ以テ十分考案ヲ定メテ  
 一體ニ線ヲドウスルト云フコトハ定リマセヌ、此邊ノコトハ明確ナ御返答ハ  
 出來兼子ルト考ヘマス

○尾崎三良君 サウスルト中央線カ篠ノ井線ハ成ルベク早クヤラウト云フノ  
 デスナ、夫ト是マデ民設ニナッテ居ル奥羽線、北越線、北陸線三ツモヤラウト  
 スルト連モ夫ニハ廻ッテ來ナイ譯デスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 併シ五百萬圓ノ中デ北陸線奥羽線ハ一ヶ年ニ本  
 年度ナドハ百五十萬圓位夫カラ中央線篠ノ井線ノ如キハ金サヘアレバ幾ラデ  
 モ出來ルト云フ性質ノ工事デナイノデゴザイマスカラ是モサウ一杯ニ出來ナ  
 イ、其年數ヲ長ク要シマスカラ早ク著手スルガ必要デアリマス、一箇年ニド  
 ント金ヲ餘計使フタラ出來ヌコトハナイカモ知レマセヌガ非常ナ無理ナコト  
 フシテ運搬ニ不便ナ所ニ大變ナ運搬費ヲ掛ケテ持ッテ往クコトニナリマスカ

ノデゴザイマセウカ

○政府委員(松本莊一郎君) 其見込ヲ御尋ネニナリマスルトドウシテモ鳥取  
 ト岡山ノ方ノ間ノ調べガ附キマセヌト少シ申上ゲルコトガ出來マセヌ、ト云  
 フノハ但馬ノ方ニ通シマス山陽ノ幹線、ト尙ホ山陰山陽ノ連絡線ノ一部ト是  
 ガ敷設法第七條ニヨッテナッテ居リマスケレドモ其間ヲ申セバ敷設法ノ第二  
 條ニアルガ如ク山陰間ノ幹線ニ達スル部分デアラウカト思ヒマス、サウスルト幹  
 線中今日既ニ京鶴鐵道ヲ許サウト云フ見込ガアリマスカ岡山ニ至リマスモ  
 ノハ恐ラク一幹線ノ一部分ニナリハセヌカト考ヘマス、ト云フモノハ一部ノ  
 外ニ舞鶴ヨリ豊岡ニ參リマス線路ハ本日マデノ調べニ依リマスト餘程ムツカ  
 シイ所ヲ通ッテ鐵道敷設ノ都合ニナッテ居リマス、夫ハ福知山カラ和田山へ  
 出ル線デアラウト信シテ居ル、アレト鳥取トノ間ハ能ク分ラナイガ何レニシ  
 テモムツカシイ所ニ違ヒゴザイマセヌカラ若シ鳥取カラ境ノ間ノ先キニハ幾  
 ラカ金ノ餘計取レサウナ所ニヤラウト思ヘバ夫ハ成程和田山ノ方ヘモヤレバ  
 豊岡ノ方ヘモ參ル、アノ間ヲ一緒ニ參ル方ガ姫路ヘ往ッテ一緒ニ參ルヨリモ尙  
 ホ宜シイト云フコトガ起ルカモシレマセヌ、其邊ノ調査ハ未ダ不十分デアリ  
 マスカラ何トモ申上兼マス、要スルニ若シ私設ヲ願ッテ參ッテモサウ云フ願  
 ヒデアレバ全ク切實デゴザイマスカラ其邊ノ人口ノ調査ガ出來ヌ前ニ勝手ニ  
 許スト云フノハ不當ト言ハ子バナラヌト信シテ居リマス

○尾崎三良君 チョット御尋ネシマスガ此通りナリマスカ  
 ○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハマダ著手ノ順序ノコトニ付キマシテハ唯今  
 直グニ御答ヘラヌル丈ケノ見込ハ確定ハ致シテ居ラヌ、此度提出シマシタ議  
 案ノ中デ中央線ト之ニ殆ント附帶スルト云ッテモ宜イ條ノ井線トハ成ルベク  
 早ク豫算案ヲ提出シテ工事ノ著手ヲ必要ナリト信シテ居リマスガ其他ノ線路  
 ハドウ致シテ此會期ニ到底著手ノコトヲ持出ス様ナ運ビニハナラヌト信シテ  
 居リマス、是ガ一期線デゴザイマスカラ夫カラ鈞合ヲ以テ十分考案ヲ定メテ  
 一體ニ線ヲドウスルト云フコトハ定リマセヌ、此邊ノコトハ明確ナ御返答ハ  
 出來兼子ルト考ヘマス

○尾崎三良君 サウスルト中央線カ篠ノ井線ハ成ルベク早クヤラウト云フノ  
 デスナ、夫ト是マデ民設ニナッテ居ル奥羽線、北越線、北陸線三ツモヤラウト  
 スルト連モ夫ニハ廻ッテ來ナイ譯デスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 併シ五百萬圓ノ中デ北陸線奥羽線ハ一ヶ年ニ本  
 年度ナドハ百五十萬圓位夫カラ中央線篠ノ井線ノ如キハ金サヘアレバ幾ラデ  
 モ出來ルト云フ性質ノ工事デナイノデゴザイマスカラ是モサウ一杯ニ出來ナ  
 イ、其年數ヲ長ク要シマスカラ早ク著手スルガ必要デアリマス、一箇年ニド  
 ント金ヲ餘計使フタラ出來ヌコトハナイカモ知レマセヌガ非常ナ無理ナコト  
 フシテ運搬ニ不便ナ所ニ大變ナ運搬費ヲ掛ケテ持ッテ往クコトニナリマスカ

ラ若シ其順序ヲ立テ、參リマスルト幾分カ惡結果ガナイコトハナカラウ、是等ノ線路ハ固ヨリ中央線ノ如ク非常ナ年月ヲ要スルモノデハゴザイマセヌ段段他ノ部分ガ進ンデ往ッたらバ始メテ往クコトガ全ク出來ヌト云フ考デハナ

○尾崎三良君 モウ一ツヒチクドイ様デハゴザイマスガ今ノ話デアルト中央線、夫カラ篠ノ井線ニ著手シテ其外ニ餘裕ガアツたらバ其次ハドノ線路ニナルノデスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハ今申上ゲル様ナコトデ其事ニ付キマシテ斯ウ云フ意見ヲ定メタト云フマデニ往ッテ居リマセヌカラ只今直グニ御答ヘ申上兼子マスルト思ヒマス

○子爵曾我祐準君 モウ一ツ御尋致シマス、之ヲ官線デアル見込、夫カラ今一ツハ岡山ノハ私設ヲ願ヒ出シタト云フコトデスカ

○政府委員(松本莊一郎君) ハイ

○子爵曾我祐準君 アレハドノ位鐵道廳ノ御見込デハ私設トシテ引合フト云フ御見込デスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 是ハ津山或ハ勝山近クマデ位ノ所ハ私設トシテモ略ボ引合フカモ知レヌト考ヘマス、併シ岡山線路境ノ方マデ參リマシテハ少引合フカドウカト云フコトハ疑ヒマス、所ガ其位ヨリマダ惡ルイモノヲ外ニ澤山許スト云フ見込ニナッテ居リマス、若シ此法案ガ決定ニナリマスレバ自由ニ許シ得ル線路ト信ジテ居リマス……利益ハドノ位以上デナケレバ許サヌガ宜カラウト云フコトハ隨分議論ガヤカマシカッタ、併シ其利益ハ鐵道廳ノ調査デハ一分カ二分位ノ見込デアリマスガ起業者自ラハ三分位ハアル鐵道局デハサウ考ヘテモ我々ハ十分利益ガアルト信ジテ居ル或ハ其利益ガ三分ハナクテモ夫ガ爲ニ間接ニ經濟上ニ起ルベキ利益ヲ目的トスルモノダカラ是非許セ、斯ウ云フコトヲ以テ請願致シマスレバ法律上ニ於テ別段ニ利益ノ率ガ低イカラ許サヌト云フコトモ少シ言ヒ惡イ、ドウシテモ許シテ宜イト云フ結果ニナッテ參リマス

○子爵曾我祐準君 既往ノ利益ノ點ニ付キマシテハ概シテ見込シタヨリハ多イトカ或ハ見込シタ程ハナイトカ云フコトハ既往ニ徴シタラ利益ノ見込ハドシナ結果ニナッテ居リマスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 概シテ申セバ少ナイ方が多イ、起業者ガ考ヘマスヨリ少ナイ

○委員長(公曾近衛篤磨君) サウスルト餘談ニ涉ル様デアリマスガ本案ニ付テハ……

○尾崎三良君 マア色々論モアルケレドモ到底我々ハ目的ガ附カヌデ當局者ノ調ベテ是認スルヨリ外ニ仕様ガナカラウト思ヒマス

○子爵曾我祐準君 是ガ官設ニナルト六千万、アノ金ノ内デ行ク譯デスカ  
○政府委員(松本莊一郎君) 唯今奥羽線北陸線ハ既ニ極ツテ居ル豫算ト此度

提出致シマシタモノト夫カラ其他ニ此間一期ニ線上ゲルト云フコトヲ申シマシタ鹿兒島線ト尙ホ山陰山陽ノ連絡線ノ中姫路カラ出ルモノヲ皆寄セマスルト六千五百萬圓餘リ少シ六千万圓ヲ超過シマス

○子爵曾我祐準君 中央線モ入レテデスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 入レマス、併ナガラ夫ハ政府ノ豫算額ノ中デゴザイマス、御承知ノ通り北陸線奥羽線ノ如キハ議會デ非常ニ削減シマシタ、其削減ニ付テハ至極御尤モナリトシテ素ヨリ同意ハ表シテ居リマセヌ、併シ豫算ハ何處マデモ豫算ニ違ヒゴザイマセヌカラ意想外ニ高クナルカモ知レマセヌ、又意想外ニ安クナラヌトモ決シテ言ヘマセヌカラ議會デ是丈ケノ削減ヲシマシタカラヤレル丈ケハヤルト云フ以上ハ之ニ同意ヲ表シテヤッテ見ヤウト云フノガ昨年政府ノ議デアリマス、即チ其心持デア現ニ今ヤッテ居ルノデ、マダ僅カ一部分ノ工事デゴザイマスカラ唯今御尋ネハドレ位足ラヌト云フコトハ明言ハ出來マセヌ、要スルニ多少餘ル方デハゴザイマセヌ、必ズ不足ヲ告ゲマセウト思ッテ居リマス、例ヘバ議會ハ二割モ削リマシタガ此削ラレタ方デハ餘程ムツカシイヤウデゴザイマス、又其他ノコトモアノ通り出來ルヤ否ヤハ餘程疑ハシウゴザイマスカラ多少……他日提出スルカモ知レマセヌ、併ナガラ矢張り中央線デモ何デモ此後多少削減ヲ加ヘルコトハ是ハ豫言シテ置キマスケレドモ何レ夫等カラ考ヘマスルト六千五百萬圓ハ又五千何百萬圓ヲ引ッ込ムカモ知レヌ、一向確定セヌ金額デゴザイマスノト、モウ一ツニハ昨日デゴザイマシタカ議場デ申シマシタ様ニマダ一期線ハ一向確定セヌモノガ澤山アリマスカラ夫等ガ總テ確定シテ然ル後ニ總額ガドウナルカト云フコトヲ極メテ若シ六千萬圓デ行カヌト云フコトガ明カニ分リマスレバ其時ハ其敷設法ノアノ條ノ改正ヲ出スト云フ考ヘデゴザイマス

○子爵曾我祐準君 京鶴線即チ舞鶴ト云フモノハ遂ニ……是ハ私共考ヘデハ國有、即チ官設ヲ希望スルノデアリマス、コンナモノヲ官設ニナリマスストアノ金ガ足ラヌヤウニナリマスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 夫ハ足ラヌヤウニナリマス

○尾崎三良君 今此比較線ヲ極メナケレバナラヌト云フ必要ハドウ云フコトデスカサウ急ニ著手シナケレバナラヌ、極メナケレバナラヌト云フノハ……

○政府委員(松本莊一郎君) 是ハ御承知ノ通りモウ殆ド二年程ノ間ノ問題ニナッテ居ル、隨分此比較線ノ利害得失ニ付テハ地方ノ關係アル人ハ勿論ノコト其他ノ人ニ於キマシテモ種々ノ材料ヲ持ッテ居ラレ、多少得失ニ付テ考ラ懷カヌ人ハ無イト云フ有様ニナッテ居リマス、又當局者ノ方ニモ比較線トシテ決定スル材料ハ略々備ッテ居ルト存ジテ居リマス、夫デ斯ウ云フ問題ハ決セラレルナラバ決シテ置カヌト第一地方ノ者ハ勿論此比較ノ得失ナドニ付テモ紛擾ガ絶エヌコトハ決シテ宜シイコト、思ヒマセヌ、且愈々之ヲ決シテドレヲ敷クト云フコトガ極マレバ即チ實際ノ計畫ヲ立テルノガ是ハ一番大切デアリマス、之ヲ未決ニシテ居ルト矢張り未必ノモノヲ中ニ入レテ考ラ起シタ

ナラバ全體ノ計畫ヲ立テ惡イ、夫ヨリシテ成ルベク決定ニナルコトヲ希望シマス

○政府委員(鈴木大亮君) 尙ホモウ一ツ補ツテ置キマス、岡山ヨリ私設ヲ願出テ居リマス、是ガ確定シマセヌト私設ヲ許スヤ否ヤニ付テ決スルコトガ出來マセヌ

○子爵曾我祐準君 鈴木サンニ念ノ爲ニ伺ツテ置キタウゴザイマス、唯今政府ノ方針デハ私設ヲ願ツタラバ利益ガ十分ナイト思フテモヤレヤレト云ツテ御許シニナルデスカ又ハ鐵道局其物ハドウモ利益ハ十分ナイ、其利益ガ十分ナイト御見込ガ附ケバ私設ヲ斷然止メサセマスルカ、夫丈ケノコトハ政府ニ於テ當然ナクテナラヌコトデアラウト思ヒマスカラ御決心ヲ伺ヒタウゴザイマス

○政府委員(鈴木大亮君) 今日マデ鐵道會議デ私設ヲ許スベキモノト云フコトニ決定シテ居ル、極低イノハ一分五六厘ト云フコトデ、一分五六厘ノ低イ程度マデ許可スルト云フ決議ヲシマシテ遞信省モ矢張り其鐵道會議ノ決議ヲ採用シテ居リマスノデ全ク利益ノナイモノハ現ハレテ參リマセヌノデゴザイマス、一向其利益ノナイモノハドウスルカト云フコトニナリマシテハ是マデ事實上考究シタコトハゴザイマセヌガ、幸ニ先ヅ一分五六厘マデノ所ガ極低イ程度ニ止ツテ居ルカラ一向利益ノナイ營業費ノ少イ……建設費ニ向ツテ厘毫ノ利益ノ配當ヲスルコトガ出來ヌト云フコトガ現ハレテ參リマスレバ其線路ノ實際ニ付テ事實考究ヲ要スルコト考ヘマス、先刻モ松本委員カラ述ベマシタ通り斯クマデ利益ノ少イモノヲ敷設シテドウスルカト云フ發起人其他ニ尋ネマスルト云フト鐵道局ノ御調ハ成程一分五六厘デゴザイマセウガ私共ノ見ル所デハ三分若クハ四分ノ見込ヲ付ケテ居リマス、ナゼサウ利益ノ見込ガ鐵道局ト私共ト違フカト云フト鐵道局ノ方ノ調べハ建設費ガ私共ノ考ヘヨリ多クナル、詰リ建設費ノ多イ所カラシテ其利益ノ配當ニ著シキ相違ヲ來シマス、併ナガラ此建設費ハ鐵道局デ御調ベニナツテ尤モト見マセヌナラバ其邊ハ鐵道局ノ御意見ニ從ヒマス、モウ一ツ收入ノ點ニ付テ私共ノ方ハ收入ノ多イ見込ト云フノヲ申シマス、又モウ一ツハ勿論株式會社デアルカラ株券賣買ヲスル、株券賣買ヲスルケレドモ營業ノ方ガ大切デ、營業ヲシナケレバ地方ニ利便ヲ與ヘルコトガナイ、利益ヲ得ルノデアアルカラ營業費ガ著シク少イ、株券賣買デアレバ利益ノ配當ト云フコトヲ專ラニシナケレバナラヌガ全ク株券賣買ヲ目的トセヌカラ營業費サヘ償ヘバ満足スルト云フヤウナ話デゴザイマス、併シ幸ヒ今日マデニ鐵道局ノ調べニ依ルト一分五六厘以下ノモノハゴザイマセヌ、其邊マデノ所ハ鐵道會議デ先ヅ許可シテ宜シイト云フ議決ヲ經マシテ遞信省デモ其議ヲ容レテ居リマス

○子爵曾我祐準君 更ニ御尋ネシマス、サウスルト唯今遞信省即チ政府ノ御見込デハ一分四五厘ノ御見込デ最下限ニシテ許ス、併シ其理由タルヤ起業者自ラハ一分四五厘ガ多イ、自分ハ信ゼヌガ政府ノ信ズル所デハ一分四五厘マ

デハ許スト云フコトナラバ政府ノ最下限ト極メタ所ノ一分四五厘ニ當ルモノヲ取ルノデアリマスナ、書附ケテナイガ内實ハサウ云フ譯デスカ

○政府委員(鈴木大亮君) 別ニ一分五六厘トカ若クハ幾ラトカ云フ程度ヲ定メテハゴザイマセヌガ事實上今日マデ許スベキモノト決定シタノハ一分五六厘ガ一番低イ程度ニナツテ居リマス

○委員長(公曾近衛篤磨君) 如何デス、御質問ガナケレバ採決シマス、原案ヲ可決スベシト云フ說ニ付テ決ヲ採リマス

起立者 多數

○委員長(公曾近衛篤磨君) 夫デハ可決シマシタ

午前十時三十分閉會